

# 『通いの場』通信

Vol.16

令和元年3月24日発行



『毎日がかようび』（通いの場ガイドブック）と  
『生活支援コーディネーター』をご活用ください！

「住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らしたい」

誰もが願う、その思いの実現に「地域の居場所」が大きな役割を果たします。

『通いの場』での日々の交流で、「人とのつながりが続くこと」（社会参加）・「自分の役割や生きがいを得ること」（介護予防）・「つながりから生まれるお互いさまで支え合うこと」（生活支援）が「**自分も地域も元気なまち**」には不可欠です。

一人ひとりの毎日が、「こころ」と「情報」と「暮らし」が通い続ける「かようび（通う日）」となるためのヒント集として、このたび通いの場ガイドブック第二版「毎日がかようび」を作成しました。ぜひ、ご活用ください！

1

特色ある『通いの場』の事例を多数紹介！

サロン等の課題としてよくあがる、「男性の参加」や「財源の確保」・「空き家や空き店舗の活用」などなど。

10種類のジャンルで工夫や特色たっぷりに通いの場の取り組みを紹介しています。

## 「毎日がかようび」活用のポイント



2

市内556カ所の『通いの場』情報を掲載！

今回のガイドブックでは約700箇所のサロンに電話調査を行い、掲載に了解していただいた556箇所の開催日時や場所・内容等を掲載しています。あなたにピッタリの居場所きっと見つかります！

3

『通いの場』の立ち上げや運営を応援するお役立ち情報満載！

実際にサロン等を立ち上げるにあたっての工夫や、活動をしっかりと応援するための支援機関や制度についての情報を紹介しています。

地域の居場所にたくさんの応援団を巻き込んでみてください！



4

生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）が繋がります！

このガイドブックを手にとつて、「参加したい」「通いの場をつくりたい」「ちょっと教えてほしい」と思ったら「生活支援コーディネーター」にご相談ください！私たちが人と居場所をおつなぎします。



生活支援コーディネーター（左から）松本・山本・松岡・水野・阪本  
☎086-434-3301（倉敷市社会福祉協議会 地域福祉課）

※毎日がかようびの詳細な情報は裏面へ



### Q1

「毎日がかようび」は  
どこでもらえますか？

※毎日がかようび  
電子版用QRコード



「毎日がかようび」の冊子をお求め  
の方は

- ①倉敷市社協地域福祉課と各事務所
- ②倉敷市役所健康長寿課の窓口でお  
渡しをさせていただきます。

※倉敷市社協のホームページからは  
電子版のダウンロードも可能です。  
今後は新しい情報も電子版一覧表を  
更新していきます。



### Q2

豪雨災害の被災者です。  
今住んでいる地域では  
交流が少なく寂しいの  
ですが...

▶ほっと笑待会  
(玉島長尾)



「毎日がかようび」は倉敷市の復  
興だよりを活用し、4月～5月頃に被  
災者の元にお届けします。

交流の場を求めている方に、地域  
の既存の居場所へお繋ぎしたり、住  
民や関係機関と連携しながら新しい  
居場所づくりを応援することも可能  
です。

冊子の一覧表に掲載している「通  
いの場」以外の情報もございますの  
で、生活支援コーディネーターまで  
お気軽にお問合せ下さい。



### Q3

私たちのサロンがガイ  
ドブックに掲載されて  
いないのですが...

活動の把握が十分できておらず今回  
のガイドブックへの掲載が叶わず申し  
訳ありませんでした。

新しく教えていただいたサロン情報  
は、社協のホームページの電子版に掲  
載したり、年に6回発行する、この  
「通いの場通信」等で紹介をしまい  
ります。



## 第6回支え合いのまちづくりフォーラム開催延期について

令和2年3月29日(日)に開催予定にしていました。第6回支え合いのまちづくりフォーラムは新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催延期を判断させていただきました。

本来はこのフォーラムで参加者に「毎日がかようび」をお配りし、「通いの場」の実践発表会を行う予定でしたが、今後の動向を確認しつつ、次年度以降に改めて開催したいと考えております。皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。